

(14pt 1行あける.)

題目は 14pt ゴシック体で記入してください。中央揃え

—サブタイトルがある場合 12pt—

(1行あける.)

所属 氏名, 所属 ○氏名 (登壇者に○) 10pt 明朝体

(1行あける.)

英文題目(10pt, Times New Roman)

— Subtitle 9pt —

(1行あける.)

英文所属 英文氏名, 英文所属 英文氏名(10pt, Times New Roman)

(2行あける.)

1. 原稿レイアウトの方法(ゴシック体)

用紙サイズは A4 としてください。枚数は 1 ページまたは 2 ページとします。マージン上下 22mm, 左右 20mm とする。本文は 2 段組とし、中央の間隔は 2.5 字とします。文字の大きさは 9pt を標準とします。この原稿の文字数は 1 段あたり 28 字、行数 55 行としています。やむをえない場合は変更してもかまいませんが、原則的にこの設定としてください。図は全幅に渡ってもかまいません。

(1行あける.)

2. 本文の構成(ゴシック体)

2.1 必ず記入するべき項目

本文には、(1)研究の目的・意義、(2)研究の方法、(3)研究の結果とその意味を必ず盛り込んでください。

紙面の大部分を図や数式とし、“詳細は当日の発表へ譲る。”等の表現は避けてください。

聴講しない人が原稿を見ても理解できるように、図や本文の説明を工夫してください。

図および表のキャプチャーは、英文表記、Times New Roman、9pt としてください。図、表中の文字は英文表記とし、Times New Roman とします。サイズは任意でかまいませんが極端に小さく

しないようにしてください。図 1 に簡単な例を示します。

(1行あける.)

3. PDF 原稿作成方法とお願い

原稿は PDF ファイルで提出して頂きます。パソコンの環境によって文字化けする恐れがありますのでファイル作成の後、正しく変換されたか確認するとともに、他のパソコンでも開いて確認下さい。

(1行あける.)

参考文献 (改行後行間 0.5 行)

- 1) 参考文献は 8pt で記入してください。著者、題目、雑誌名、巻、号 (発行年) 該当ページに順に記入してください。
- 2) 例) 細川 晃, 織田正人, 眞下和史, 佐久間邦郎, 山田啓司, 上田隆司:ニューラルネットワークによる砥石作業面状態の識別—砥石作業面性状のインプロセス評価に関する研究—, 精密工学会誌, 69, 2 (2003) 258-262.

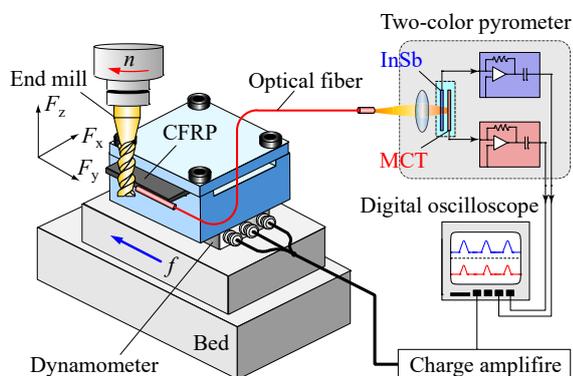


Fig. 1 Experimental setup

Table 1 Cutting conditions

Cutting speed	v_c	300 m/min
Depth of cut	a_p	1.0 mm